

広報誌

絆

1号

羽島市議会議員

野口よしひろ



◎今後の活動方針

○「羽島市危機管理指針」の策定を推進

熊本地震や東日本大震災などの自然災害やテロ災害等危機管理に対する考え方が変わろうとしています。

羽島市では、本年度より市長直属の行政組織として危機管理課が設置されました。まず、平成17年に策定された「羽島市危機管理体制方針」を見直すと共に、市民の皆様の生命・財産を守るため、大規模災害等における即時対応力が発揮できる危機管理体制の構築を目指します。

○シティセールス戦略をロードマップ化

目標管理を明確にして、「稼げる都市」を目指します!!

地方創生を目的としたシティセールス推進に向けた取り組みが加速しています。

これまで、ふるさと納税返礼品の充実やスポーツコミッション、フィルムコミッションの推進、ビジネスマッチングについての提案、行政との協議を進めて参りました。

今後は「経世済民」の志を抱き羽島市の魅力を最大限に PR すると共に、自主財源の確保・拡大を目指すため、政策・ビジネス型のロードマップを作成し、ふるさと納税の活用や地元産品を利用したプロジェクトマネジメントを組み込んだ政策立案を目指します。

○農業政策の推進

先般可決された「羽島市食の地産地消推進条例」をもとに本年度から始まった「地産地消推進事業」と共に内発的な地域経済を強化します。

そして農業と福祉の連携を図るため、岐阜県立羽島特別支援学校生徒の皆様の就労支援での活用や身体障害者の皆様も農業にふれあい、農畜水産物等の生産者の担い手確保の一助として「農福連携」を推進します。

◎市政報告会・活動報告会を開催しました!!

4月17日に開催しました市政報告会には多くの皆様にご参加頂き誠にありがとうございました。

正木町北部地区では、初めてとなる市政報告会となりましたが、大野泰正参議院議員による国政報告、松井聡羽島市長より、本年度の予算詳細、各事業説明など市政報告を賜りました。

私は、議員にならせて頂き1年が経ち、これまでの取り組みを報告し、今後の活動方針をお示しました。

今後も継続的に市政報告会を開催致しますが、一方的にお話しするのではなく、ご参加頂いた皆様と対話する時間を増やして充実した報告会となるような運営をして参ります。次回の市政報告会開催日程は、後日お知らせします。



○羽島市情報メール『はしメール (HashiMail)』

事前登録受付開始 (5/1～運用開始)

提案申し上げた登録制メール『はしメール』が5/1より運用開始となりました。

「はしメール」は防災情報、火災情報、お知らせ・イベント情報を登録者に配信するツールです。

熊本地震、東日本大震災で問題の1つとなったのは、災害直後の正確な情報発信であると思います。

皆様の生命、財産を守る重要な情報発信ツールです。

是非、ご登録下さい!□



こちらの QR コードからご登録ください